

役員会（要旨）

日 時 平成 26 年 8 月 7 日（木）午後 1 時 00 分～午後 2 時 00 分

場 所 医学部附属病院 18F 第 1 会議室

構成員 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事
藤野理事

出席者 大嶋副学長、井上副学長、田中監事

【井上副学長より報告】

- ・平成 26 年 7 月 24 日（木）の役員会審議事項である「大学後援名義の使用申請」について、井上副学長より次のとおり報告がなされた。「高野山開創 1200 年記念 こうやくんと御堂筋 88 ラリー」について、共催団体である毎日新聞から報告があり、主催のクールオオサカ町づくり協議会で検討の結果、イベント企画書の大幅な変更は難しいとのこと。具体的には、役員会審議の際に指摘されたところの、パンフレットの主旨に盛り込まれた政教分離の原則に抵触する恐れのある文言は高野山への配慮により変更できないため、今回、本大学後援名義の申請を取り下げさせていただくという内容であった。
- ・役員会として、その報告を踏まえ、本案件の取り下げを承認することとした。

【報告事項】

1 公立大学協会 平成 26 年度第 2 回理事会及び委員会合同会議について

<事項区分>大学事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>西澤理事長

<概要>

平成 26 年 7 月 31 日に行われた公立大学協会平成 26 年度第 2 回理事会及び委員会合同会議について報告。

2 東京活動報告について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>柏木副理事長

<資料説明者>白井企画総務課連絡調整担当係長

<概要>

前回報告（平成 26 年 7 月 3 日）以降の政府動向及び会議出席等の活動状況について報告。

3 平成 26 年度災害対策特命ワーキンググループの設置について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>畑安全衛生管理室長

<概要>

平成 26 年度 2 期目の災害対策特命ワーキンググループの設置について、経過、業務内容と今年度のメンバー構成を報告。

<意見内容>

・昨年度のワーキンググループの活動内容を踏まえ、さらに改善・深化すべく進めていただきたい。

4 安否確認システム登録者数について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>畑安全衛生管理室長

<概要>

7 月末の安否確認登録者数について報告。
あわせて登録率向上に向け、関係所属と協議した下記内容について報告。
・WEB 履修用メールアドレスを安否確認システムで利用すること、及びメールアドレス記入の必須化、並びに個人情報取り扱い等の協議内容について
・上記が整うまで、補完する代替手段について
・平成 27 年度より緊急用メールアドレスの記入を身上書に付加することについて

<意見内容>

・安否確認システムの導入趣旨は、学生や教職員の安全を確保することである。法人としての方針であるので、登録率を高める手段を考え、早急に進めべきである。
・安否確認システムの登録者数の増加に向けて、下記の 4 つの取り組みを検討し、調整可能であるものは実施すること。

- 1 学生が履修登録する際に、メールアドレスを必須登録できるようにシステム改変を行うとともに、安否確認システムへの利用同意を得る仕組みを構築すること。
- 2 システム改変が整備できるまでは、今年度後期の試験や授業等において、安否確認システムへの登録を促す用紙を配布し、同意確認を取ること。
- 3 来年度の新入生について、入学時に提出する身上書にメールアドレスを安否確認システムに利用する旨を記載の上、安否確認システムに反映すること。
- 4 教職員を新規採用した際は、必ず安否確認システムに登録するよう、徹底すること。